**新所区自主防災クラブ　災害対応マニュアル（土砂災害編）**

**１　目的**

　　このマニュアルは、土砂災害発生の恐れがある場合における自主防災クラブの災害対応に関し、必要な事項を定めることを目的とし、併せて、災害対応を明文化することで自主防災活動を持続的な活動とするために作成するものである。

**２　対応体制**

災害対応は会長、副会長、会計、庶務（以下、四役という）及び隣保班長、関係専門委員、消防団、婦人会が行う。

**３　本部の設置**

本部のメンバーは四役とし、時期に応じて地区の避難所となっている次の場所に設置する。

|  |  |
| --- | --- |
| 一時避難所 | 新所公民館 |
| 公的避難所 | 立野小学校 |

なお、設置の時期については第５項に別途記載。

**４　避難所の鍵の保管**

鍵はいずれも会長が所有。しかし、保管場所は四役で共有しておき、会長不在時には別の者が避難所を開設できるようにしておくこと。

**５　行動手順等**

　　災害時における行動手順及びその実行者等を以下に定める。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 行動 | 実施時期 | 実行者 | 内容 |
| ①情報収集・  伝達  ※随時 | 大雨注意報発表、かつ継続して降雨が予想されている時 | 会長  （会長不在の場合は副会長） | 会長は、携帯等の情報媒体、または役場から情報を収集し、危険が予想される場合には、連絡網　（P.８）を用いて四役及び隣保班長、機能別消防団員に自宅待機等の連絡を行う。 |
| ②四役の招集  及び本部会  議開催 | 大雨警報が発表され、かつ継続して一定以上の雨量が予想されている時 | 会長、副会長 | 会長は、連絡網により本部へ四役を招集し、本部会議を開催する。本部会議では以下の内容を決定・確認する。  　○住民避難の時期  　○体制の確認  　○隣保班長、婦人会、関係専門委員、消防団（機能別消防団含む）への出動要請の時期  　○各避難所の開設時期  　なお、本部会議の決定事項等は、関係者へ連絡するとともに、避難の時期を決定した場合はその旨を役場に報告する。 |
| ③避難誘導・  声かけ | ア．  会長から指示があった時または  避難準備情報発令時 | 隣保班長  避難支援者 | 避難行動要支援者が居住する隣保班においては、班長は会長から指示のあった場所へ避難を呼びかけ、場合によっては避難支援者とともに避難行動要支援者の避難支援（車両等による搬送等）を行う。  当該班長が不在の場合は、会長の指示により他の隣保班長または役員が代行を務めるか、もしくは消防団に協力を要請する。 |
| ③避難誘導・  声かけ | イ．  土砂災害警戒情報発表（避難勧告発令）時 | 隣保班長 | 各隣保班長は、自らが所管する隣保班内の全住民に対し、電話もしくは各戸訪問等により避難を呼び掛ける。不在の隣保班長がいる場合は、会長の指示により他の隣保班長または役員が代行を務めるか、もしくは消防団に協力を要請する。 |
| ④避難所の開設・受入準備 | ③と同時 | 四役  婦人会 | 避難準備情報発令時にあっては新所公民館、土砂災害警戒情報発表（避難勧告発令）時にあっては立野小学校を避難所として開設し、世帯安否確認表（Ｐ.９）の設置など避難者の受入準備を行う。 |
| ⑤安否（避難状況）確認 | ③の実施後  もしくは  同時 | 隣保班長 | 各隣保班長は、避難誘導と併せて自らが所管する班の住民の避難状況について把握し、避難所において会長へ報告する。  　なお、避難状況の集計後、避難していない（安否が確認できない）者の情報は役場に報告するとともに、機能別消防団に情報提供する。 |
| ⑥救出・救助  ※負傷者等が  いる場合 | 適宜 | 隣保班長、消防団、その他 | 負傷者を発見した場合、状況に応じて避難所への搬送または１１９番通報を行い、その旨を会長へ報告する。  また、（可能であれば）親族へも併せて連絡する。 |
| ⑦二次災害の  防止 | 避難者受け入れ後 | 四役  隣保班長 | 四役及び隣保組長は避難を確認した後、避難者の体調確認、要望の聴き取り等を手伝う。 |
| ⑧炊き出し | 適宜 | 婦人会 | 婦人会は、避難所の備え付け又は住民が持ち寄った器材や食材により必要に応じて炊き出しを行う。 |
| ⑨役場等への情報提供 | 適宜 | 会長（会長不在の場合は副会長） | 会長は、安否が確認できない住民の情報など必要な情報は、適宜役場や消防団へ情報を提供する。 |
| ※その他 | － | 四役 | 上記に記載のない不測の事態には、その都度、四役が協議し必要な措置をとることとする。 |

　　上記行動の際に各役割で用意しておくべき資機材等は次のとおり。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 職名 | 共通資機材 | 役割別に必要な物 |
| 会長 | 懐中電灯、携帯電話、ヘルメット、ベスト、自家用車 | 避難所の鍵 |
| 三役 | その他防災資機材（P．10） |
| 隣保班長 | 拡声器 |
| 婦人会 | 調理用器材、食材等 |
| 消防団 | － | 消防用機材 |

**６　予防的避難**

　　平成２４年７月の災害を教訓に、二度と被害を出さないよう本地区は空振りを恐れず“予防的避難”を積極的に実施する。

予防的避難とは・・・

　　平成２４年７月の九州北部豪雨では、未明から雨が激しく降り続け、避難が困難な状況の中で土石流が発生した。そういった事態を回避するため、熊本県が「危険が差し迫っていない段階（日没前の明るいうち）に住民に自主避難を促す」ことを予防的避難として定義付けたもの。

　　なお、予防的避難の実施にあたっては、今後の前線の動き等の専門的な知識を要するため、役場から得た情報等と次の基準に基づき実施を判断する。その際の行動は通常の災害対応に準じて行う。

**※予防的避難の判断基準**

**○次のような夜間の雨量が予想される場合**

　ア）１時間雨量８０mm以上

　イ）１時間雨量７０ミリ以上かつ２４時間雨量２５０ミリ以上

**○台風が接近し、本地区への影響が懸念される場合**

**○その他、役場と協議し必要と判断される場合**

　　また、地域住民や役員の安全性を確保するため、予防的避難の実施はおおよそ日没１時間前までに決定する。

**【新所区自主防災組織　組織図】**

**会　　長**

**副　会　長**

**普及・啓発班**

◎　 庶　　務

　 会　　計

**生活班**

◎ 地区婦人会長

　 　婦人会員

**情報収集・伝達班**

◎ 地区班長代表

　　各　班　長

◎　 消防班長

　 消防班員

**救助・避難誘導・**

**防火資機材整備班**

**各班の役割**

|  |  |
| --- | --- |
| 役　割 | 大まかな内容 |
| 会長・副会長 | 全体の意思決定、本部会議の開催、情報の収集 |
| 普及・啓発班 | 本部会議の運営、各種広報 |
| 救助・避難誘導・防災資機材整備班 | 住民の避難誘導、救助活動等 |
| 生活班 | 一時避難所及び公的避難所における避難者の把握、避難状況のとりまとめ、炊き出し |
| 情報収集・伝達班 | 住民への情報伝達、避難行動要支援者の避難支援 |

＜災害対応の大まかな流れ＞

**本部会議**

対応方針の決定等

**会　　　長**

**副　会　長**

**庶　　　務**

**会　　　計**

各班員の招集・行動開始

**普及・啓発班**

**救助・避難**

**誘導・防火**

**資機材整備班**

**情報収集**

**・伝達班**

**生活班**

避難誘導

要支援者の支援

気象情報等の収集

各種情報の伝達

避難者の把握

炊き出し

本部会議の運営

各種広報

**新　所　区　住　民**

**公的避難所または一時避難所**

避　難

**【新所区自主防災組織　連絡網】**

**会　　長**

**副会長**

**庶　務**

**会　計**

**各避難支援者**

**１隣保班長**

**2隣保班長**

**3隣保班長**

**4隣保班長**

**5隣保班長**

**6隣保班長**

**7隣保班長**

**新所消防団班長**

**（機能別団員含む）**

**団　員**

**専門委員：水利委員、土木委員、公民館長**

**会　員**

**婦人会　会長**

**新所地区災害時世帯安否確認表　（　　）班　世帯主名（　　　　　　　）**

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 氏　名 | 性別 | 年齢 | 安 否  確 認 | 避難所  在　所 | 備　　考 |
| 例 | ○○　○○ | 男 | 63 | ○ | ○ | 体調不良のため個室希望 |
| １ |  |  |  |  |  |  |
| ２ |  |  |  |  |  |  |
| ３ |  |  |  |  |  |  |
| ４ |  |  |  |  |  |  |
| ５ |  |  |  |  |  |  |
| ６ |  |  |  |  |  |  |
| ７ |  |  |  |  |  |  |
| ８ |  |  |  |  |  |  |

**新所地区災害時世帯安否確認表　（　　）班　世帯主名（　　　　　　　）**

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 氏　名 | 性別 | 年齢 | 安 否  確 認 | 避難所  在　所 | 備　　考 |
| 例 | ○○　○○ | 男 | 63 | ○ | ○ | 体調不良のため個室希望 |
| １ |  |  |  |  |  |  |
| ２ |  |  |  |  |  |  |
| ３ |  |  |  |  |  |  |
| ４ |  |  |  |  |  |  |
| ５ |  |  |  |  |  |  |
| ６ |  |  |  |  |  |  |
| ７ |  |  |  |  |  |  |
| ８ |  |  |  |  |  |  |

＜防災資機材一覧表＞

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 備　　品　　名 | 数量 |
| １ | 非常用メガホン | ３ |
| ２ | 防雨型リールＢＸ－３０１Ｋ | ２ |
| ３ | 避難梯子ＢＰ－８．５ | １ |
| ４ | 発電機　ＥＵ－２４１ | １ |
| ５ | サークルライト３脚セット | ３ |
| ６ | エンジンチェーンソー | ２ |
| ７ | 医大印担架２号Ｂ型 | ５ |
| ８ | シャベル丸型 | １０ |
| ９ | つるはし（バチツル） | １ |
| 10 | 大ハンマー | １ |
| 11 | バラシ平バール | ２ |
| 12 | レスキューアツキス | ２ |
| 13 | ブルーシート２Ｋ×３Ｋ | ５ |